

V. 広島港・・・・・・株式会社 ひろしま港湾管理センター

『第2回リオdeビーチカーニバル』

『ビーチバレーフェスタ』

- ◆ 開催日：① 平成 22 年 6 月 6 日 「リオ de ビーチカーニバル」
② 平成 22 年 7 月 31 日 「ビーチバレーフェスタ」
- ◆ 会場：①②共 ベイサイドビーチ坂（広島県安芸郡坂町水尻）
- ◆ 主催：① ベイサイドビーチ坂活用実行委員会
② 坂町
- ◆ 参加者数：① 約 3,000 人
② 一般参加者 151 人 スタッフ約 50 人

- ◆ 目的：「リオ de ビーチカーニバル」

ベイサイドビーチ坂を年間活用することにより、坂町の新たな観光施設として賑わいを創出し、坂町の活性化を図ろうという主旨のもと地元商工会を中心とするイベント実行委員会を立ち上げ、新たなイベントとして「リオ de ビーチカーニバル」を平成 21 年 9 月に初めて開催し、盛況だったため継続事業として「第 2 回リオ de ビーチカーニバル」を開催。「ビーチバレーフェスタ」

坂町町制施行 60 周年記念事業の一環として、町内外へ広く坂町及びベイサイドビーチ坂を PR するため、「みなとオアシス」に登録するとともに、ベイサイドビーチ坂においてビーチバレーフェスタを開催し、町内外の人々の健康増進とスポーツ振興、並びに更なる町の活性化を図るもの。

- ◆ 実施状況（イベント）

- ・ ステージアトラクション

瀬戸の海を背景にしたステージで、懐かしい歌謡曲やポップス、ウェスタンミュージック等の演奏、昨年も好評だったブラジル人、日本人で構成されるサンバチームによるサンバが行われた。（6 月 6 日）

- ・ フリーマーケット

町内外からのフリーマーケットの参加 があり、多くの人で賑わった。

- 国際交流マーケット
ブラジル、ペルー料理や町内の大学の留学生による中国・韓国料理などの多国籍料理の店が出店。(以上6月6日)
- ビーチサッカー大会,
ブラジルで始まった砂浜で行われるサッカーの一種であるビーチサッカーの大会を開催。日本、ベトナムブラジル及びペルー人による国際交流や、町内外の小中学生による試合が行われ、熱戦が繰り広げられた。(6月6日)
- ビーチフラッグス大会
スタートの合図とともにフラッグ目指して走りぬけるビーチフラッグス大会でも会場から歓声が挙がるなど大いに賑わった。(6月6日)
- 「みなとオアシス」登録記念式典
港湾施設・海岸施設を有効活用して地域住民参加型の賑わいづくりを行う地域交流拠点としてベイサイドビーチ坂が「みなとオアシス」登録された。
(7月31日)
- ビーチバレースクール
51人参加シドニー、北京オリンピック代表の佐伯美香さん、アテネオリンピック代表の徳野涼子さん、アテネ、北京オリンピック代表の楠原千秋さんを講師に迎えて、ビーチバレースクールを実施。(7月31日)
- ビーチフラッグス大会
112人参加。ビーチフラッグス世界チャンピオンの遊佐雅美さんの指導によるビーチフラッグス大会を実施。(7月31日)
- エキシビジョンマッチ
プロの選手と広島県ビーチバレー連盟の選手とのエキシビジョンマッチが行われた。(7月31日)
- ビーチバレー草大会
28チーム参加ビーチバレーのトーナメント戦を実施。優勝決定戦ではプロの選手を交えての試合が繰りひろげられた。(7月31日)



ステージ



ステージ (サンバ)



ビーチサッカー



ビーチフラッグス



ビーチバレースクール



ビーチフラッグス



ビーチバレー草大会



エキシビジョンマッチ



国際交流マーケット



フリーマーケット



みなとオアシス認定式典



ベイサイドビーチ坂 広島県安芸郡坂町